

名古屋芸術大学グループ 通信

01
July
2006

新学長挨拶

グループ通信の創刊と
大学の将来構想について

—新学部を設置する大学の果たすべき役割を踏まえて—

Feature

＜特集＞2007年4月

「人間発達学部 子ども発達学科」を開設！

(設置認可申請中)

News_topics

ニュース&トピックス

名古屋芸術大学

- 2005年度3月卒業生の就職状況
- Vox Oneメンバーによるヴォーカル公開講座
- 山下洋輔特別客員教授によるジャズピアノ公開講座
- 名古屋芸大生・卒業生が制作した天井画が完成
- 英国のメダル制作コンペティションで入賞
- 第36回 日影展出品者及び入選者

名古屋保育・福祉専門学校

- 実社会で即戦力となる人材6300名を輩出

幼稚園

- 滝子幼稚園
- クリエ幼稚園

Information

インフォメーション

- 2006年7月以降の
オープンキャンパス・イベントの日程
- 2007年度入試日程
- 大学の住居表示とキャンパス名が変更
- 編集後記



名古屋芸術大学グループ

<http://www.nua.ac.jp>

名古屋芸術大学／大学院
音楽学部 美術学部 デザイン学部
名古屋芸術大学短期大学部／音楽科 保育科
名古屋保育・福祉専門学校／保育科 介護福祉科
名古屋芸術大学附属クリエ幼稚園、滝子幼稚園



「AIUEO」木村 笑
(2005年度卒業制作選抜作品)

創刊によせて

名古屋芸術大学は、昨年大学の第三者評価に相当する、大学基準協会の正会員加盟判定のための審査を受け、合格し、本年1月同協会の「大学基準に適合している」と認定されました。また、現在本学は、新学部「人間発達学部子ども発達学科」の設置認可申請中であります。このたび、これを機に学校法人名古屋自由学院グループ各校の教育活動を学院外にも広く情報発信することを目的として、「名古屋芸大グループ通信」を創刊することにしました。

学校法人名古屋自由学院には、名古屋芸術大学（音楽学部・美術学部・デザイン学部）・同大学院、同短期大学部、名古屋保育・福祉専門学校、滝子幼稚園、およびクリエ幼稚園があります。これまで、学院内での広報誌としては「名古屋自由学院報」を刊行しております。学院報は、学院各校・法人事務局の人事、学院の予算、理事会報告などの記事を中心に発行しています。このたび、「名古屋自由学院報」とは別途に、ニュース性に重点を置き、学院グループ各校での話題、主要な出来事など新鮮な情報を学院内外に提供する広報誌として、「名古屋芸大グループ通信」を創刊ことにしたわけです。

大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究するところであり、教育研究活動を通して世界の平和と人類の福祉および芸術文化と学術の発展に努めるべきであります。これを踏まえて、現在名古屋芸術大学は、学術技芸を広範な展望の下に歴史・社会に位置づけるべき総合的教養を授け、もってわが国の芸術文化の創造発展に寄与しうる専門家としての人材を養成することを目的としていますが、新学部を開設した場合には、芸術に関する専門の学術技芸、また、人間発達に関する専門的知識を教授研究し、さらに、広範な展望の下、歴史・社会に位置づけるべき総合的教養を授け、もってわが国の芸術文化ならびに人間発達の創造発展に寄与しうる人材を養成することを目的とします。

新学部を設置する名古屋芸術大学の果たすべき役割は、以上の目的を踏まえ、真理と平和を希求する人間の育成を教育の基本とし、広い教養と深い専門的能力をもち、社会の発展と芸術文化の継承・創造に貢献できる人材を育成し、また真理と平和を希求する人間を育成する教育を担う教育者・保育者の養成をめざすことであると考えます。

そのうえ、本学は、すべての構成員が大学の諸活動に参画する大学の自治を発展させ、地域に根ざし、地域の住民、行政、企業等と連携を図るとともに、社会に、世界に開かれた大学として活動を進展させていきたいと存じます。



榊 達雄 (さかき たつお)

名古屋芸術大学 学長

愛知県出身。名古屋大学大学院教育学研究科博士課程満了。
名古屋大学教授を経て、03年4月名古屋大学名誉教授。
04年4月より名古屋芸術大学教授。06年4月、名古屋芸術大学学長に就任。

専門は教育行政学。主な著書(共著)に、「教師として生きる」「現代日本の教育と学校参加」「教育改革と教育行政」「学校改善に関する理論的・実証的研究」など多数。

日本教育行政学会理事、日本教師教育学会理事、日本教育制度学会理事などの職を務める。



Feature

2007年4月

「人間発達学部 子ども発達学科^(仮称)」を開設！^(設置認可申請中)

名古屋芸術大学は、現在、音楽学部・美術学部・デザイン学部の3学部・大学院を擁する総合芸術大学として、芸術・文化の振興に大きな役割を果たしています。総合芸術大学として培った教育実績を基に、2007年4月、新たに「人間発達学部 子ども発達学科」(設置認可申請中)の開設を目指しています。新学部では「芸術的環境のなかで感性ゆたかな保育士・幼稚園教諭・小学校教諭」の養成を目指します。

● 時代の要請に応える教育者の育成を目指して

名古屋芸術大学は、開設以来、音楽・美術・工芸分野での中学校・高等学校教員を養成し、卒業生の多くが各地で教員として活躍しています。また、短期大学部保育科は前身の名古屋自由学院短期大学以来、一貫して保育者養成に従事し、多くの保育者を送り出し、その実績から高い評価を得てきました。保育者養成の豊富な経験の上に、芸術大学としてのスキルを加え、学生自身がさまざまな芸術文化の創造的場面に接することを通して、感動する心や達成感を共有し、人間的成長の基礎を培うことが期待されます。

現在、子どもを取り巻く社会環境は、大きく変化してきています。保育の現場では、保護者のニーズが多様化し、保育者に求められる資質や能力も多様化・専

門化してきています。保育者に子育て支援者としての役割が増大していること、単に保育するだけではなく、思考性・先見性・理解力等を基にした指導が求められていること、保育者が地域社会のニーズをコーディネートできるソーシャルワーカーとしての役割も求められていること、などはその一例にすぎません。このため、これまでのように短期大学で養成してきた専門性だけでは、これに応えることが困難となってきています。さらに、初等教育の分野では、幼児教育と小学校教育の連携の強化が図られようとしています。将来的には、幼稚園・小学校教諭の2つの教員免許を持つことが必要とされる場合も考慮し、短期大学部保育科を基盤として、名古屋芸術大学の4番目の学部と

して人間発達学部を開設することとしました。

人間発達学部 子ども発達学科は、子どもの全人格的発達を支援する教育者(保育者)を養成するために、教育の目標として、「教養教育・専門教育を通して豊かな人間性の育成」を目指すと共に、「教育者としてよりどころとなる教育者論の確立」を図ります。また、「子どもを教育するために必要な知識の修得」と「知識に基づいた幅広い理論と実践的教育技能の修得」を目指し、更に、楽しさを発見し、感動できるような感性を持つ「教育する喜びを感じる教育者」の養成を目標としています。

現 短期大学部保育科 科長
人間発達学部 学部長予定者

太田 悦生



●教育目的と学部・学科の特色

人間発達学部子ども発達学科は、教育理念に基づく教育目標を達成するため、3つの教育目的を設定しています。

- (1) 理論教育と実践教育を融合し、採用当初から学級担任として支障を生ずることなく保育所や幼稚園において幼児期に相応しい生活が展開できる基礎的・基本的な資質能力を有する教育者（保育者）養成を目指しています。
- (2) 子どもや地域の人々と係る研修の機会を拡充し、「子育て支援」をより強化しながら地域社会とともに取り組み、共感的に人間関係を形成していく実践的指導力を有する教育者（保育者）養成を目指します。
- (3) 名古屋芸術大学において、演奏会や展覧会など本物の芸術に直接触れる事ができる環境が整っているというメリットを生かし、芸術的感性と表現力を兼ね備えた教育者（保育者）の養成を目指します。



●教育課程の特色

こうした教育目的を達成するため、次のような特色を備えた教育課程を準備しています。

- (1) カリキュラムに1年次から4年次まで継続する6つの専門ゼミを設置します。具体的には、
 - ①子ども教育ゼミ
 - ②子ども発達心理と教育相談ゼミ
 - ③子ども福祉ゼミ
 - ④子ども音楽・表現ゼミ
 - ⑤子ども芸術・創造ゼミ
 - ⑥子ども体育ゼミ
 を設置し、「オンリーワンのスキルを持つ（これだけは自信が持てる）」という得意分野を修得した教育者（保育者）養成を目指します。
- (2) 幼稚園教諭、保育士、小学校教諭の免許・資格を取得できる教育課程を編成しています。具体的には「幼稚園教諭および保育士の資格取得を目的としたモデル」と「小学校教諭、幼稚園教諭および保育士の資格取得を目的としたモデル」の2つの履修モデルを設定しています。
- (3) 少人数のマルチメディア教育
 「情報機器の操作」を必須科目として高度情報化社会に不可欠なコンピュータ・リテラシーの向上を目指します。さらに、選択科目として「マルチメディアコンテンツ」を開講し、教育・保育の現場で活用できるコンテンツ制作のノウハウを修得させます。全ての情報科目において一人一台の機器と最大30名までの少人数教育とし、学生が効果的に学習できるように配慮しています。

(4) オフィスアワーの常設

学生が教員に授業の疑問点を質問したり、学生生活の様々な悩みを相談できるオフィスアワーを設定しています。教員は積極的にこの時間を設けるほか、これ以外の時間にも積極的に質問や相談を受け付け、学生とのコミュニケーションを積極的にはかります。日常の学生・教員間のコミュニケーションを通して、問題解決能力・コミュニケーションスキルの獲得を目指します。

- (5) 実習教育先は、短期大学部保育科からの実績と信頼を受け継ぎ、豊富な実習先を用意しています。目的養成としての性格を備える人間発達学部子ども発達学科では、取得を希望する免許・資格に合せて実習を履修しなければなりません。2年次から4年次にかけて、大学グループ内の2つの幼稚園での実習を基本に、保育所や各種の児童福祉施設での実習や、小学校・幼稚園での実習が準備されています。また、事前・事後指導の徹底や現場経験の豊富な科目担当者を配置して、学内のみならず実習先での徹底した支援を行うことが可能な充実した実習プログラムを用意しています。





●卒業後の進路と就職支援体制

新学部はなによりも専門職として学生を送り出すことを使命としています。そのため、短期大学部で培った就職支援体制を基本に、より充実した体制への移行を目指します。

学生の進路選択としては、小学校教諭、幼稚園教諭、保育士が第一に考えられますが、児童相談所・子ども家庭支援センター・児童養護施設・障害児関連施設など児童福祉の一線に立って活動する職員といった途も拓けています。

名古屋芸術大学短期大学部保育科へは、例年、求人数は3倍近くあり、就職実績は常に100%を達成しています。一方で、2006年4月の調査では、名古屋市民間保育所125園中、4大生を募集した園は99園(79%)あり、募集は年々増加傾向にあり、将来的には4大生の受け入れが恒常的になっていくと思われます。名古屋芸術大学短期大学部保育科の就職実績を基礎に、新学部卒業生の就職状況は非常に有望であるといえましょう。就職支援に向けた取り組みも強めます。現在、学生の就職支援のための活動として、以下の対策を実施しています。

- (1) 就職ガイダンス及び模擬試験の実施
- (2) 公務員対策講座の開講
- (3) 卒業生を迎えての就職セミナーの開催
- (4) 実習訪問を兼ねての就職依頼
- (5) 保育所・幼稚園・施設ごとの実習反省会及び就職懇談会の実施

さらに、小学校教員課程の認可を受ける人間発達学部子ども発達学科では、小学校教員採用試験対策を内容とした支援体制の充実を目指します。

●取得可能な免許・資格

- * 幼稚園教諭一種免許状
- * 保育士資格
- * 小学校教諭一種免許状
- * レクリエーション・インストラクター
- * 学芸員
- * 社会福祉主事（任用資格）
- * 児童指導員（任用資格）
- * ホームヘルパー（2級）
- * ガイドヘルパー



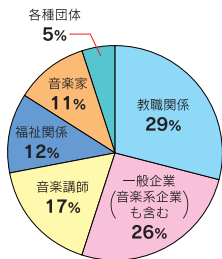
名古屋芸術大学(音楽学部・美術学部・デザイン学部)

2005年度3月卒業生の就職状況(2006年5月1日現在)

本年3月卒業生の就職状況について、主な就職先の職種と企業等を纏めてみました。職種は円グラフに、主要な就職先は企業名を一覧にして

います。就職課によるきめ細やかなサポートと徹底した指導により、学生個人の希望や特性に合わせた進路選択が行われています。詳細は、各キャンパスの就職課にお問い合わせください。

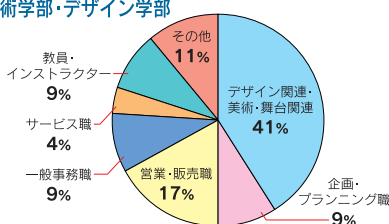
音楽学部



(主な就職先)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●(財)ヤマハ音楽振興会 ●(株)アデコ ●(財)ヤマハ音楽振興会・西日本指導室 ●(株)ビギグループ ●かすみピアノスクール ●(株)ぶらいむ アージュ ●瀬古音楽センター ●(株)ヤマハミュージック東海豊橋店 ●バイオリン工房NAKANO ●(株)レオパレス21 ●ミュージックココロ ●(株)若尾総合舞台 | <ul style="list-style-type: none"> ●メロディア楽器(有) ●(株)水貝製作所 ●楽器の幸林堂 ●(株)日本ティーキューシーセンター ●(株)オリエント楽器 ●(株)日本国際音楽企画 ●(株)河合楽器製作所 ●紀州鉄道(株) ●俳協ボイスアクターズスタジオ ●生田歯科医院 ●(財)豊田文化振興財団 ●名古屋スバル(株) | <ul style="list-style-type: none"> ●劇団四季 ●(有)エクステルホームズ ●名古屋芸術大学 ●ミュージカル研究所カンパニーONE ●愛知県小中高養護学校教員 ●名古屋市文化振興事業団 ●岐阜県小中高養護学校教員 ●(社福)あいち清光会サンフレンド ●三重県小中高養護学校教員 ●グループホーム あじさい ●鳥取県中学校教員 ●(社福)おおさぎ れんげの里 | <ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県中学校教員 ●(社福)ひまわり福祉会ひまわりの風 ●鹿児島県中学校教員 ●(社福)ひまわり福祉会身体障害者療護施設社の家 ●名古屋市消防音楽隊 ●(社福)一期一会福祉会 ●伊丹病院 ●(社福)恵泉会 恵泉館 ●(社福)瑞泉会 太陽 ●(社福)観寿々会 安寿の郷ホーム |
|--|---|---|--|

美術学部・デザイン学部



(主な就職先)

- | | | | | |
|---|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●愛知県教員 ●ジュー・コミュニケーション ●愛知 ●真如苑 ●アサヒプロカラー ●鈴鹿 ●アサブリ ●スペース ●足立ライト工業 ●仙養ヶ原ふれあいの里 ●アルファ | <ul style="list-style-type: none"> ●創寫館 ●アンクレーション ●大都技研 ●安藤七宝店 ●たき工房 ●泉宣伝社 ●竹原 ●ヴァンドームヤマダ ●中部コーポレーション ●エムアイシーグループ ●東洋プライウッド | <ul style="list-style-type: none"> ●MRD ●トヨタ紡織 ●ELBEC教育図書センター ●ナガヤ ●オイダ鶴様 ●名古屋ショーケース ●大鹿印刷所 ●名古屋流行発信 ●鹿島建設 ●ニムラデザイン ●柏圭 | <ul style="list-style-type: none"> ●ブリ・テック ●か茂免 ●三重スキャナー ●河原紙器 ●ミクプランニング ●キューブ ●三菱自動車工業 ●久野染工場 ●ミノルトレイド ●グラフィック ●ヤエックス | <ul style="list-style-type: none"> ●さが美 ●読売広告社 ●笹徳印刷 ●リンナイ ●三越 ●ロビア ●サンメッセ |
|---|--|--|---|---|

Vox Oneメンバーによるヴォーカル公開講座

2006年5月25日(木)午後4時より、本学音楽学部2号館大アンサンブル室でVox Oneメンバーによるヴォーカル公開講座が開かれました。

Vox Oneのメンバーは全員がボストンのパークリー音楽院の卒業生で、今では全米トップのアカペラ・コーラスグループとして活躍しています。今回は、メンバー5名の内、松岡由美子氏をはじめ4名が来日しました。そして、音楽学部に昨年新設された「ジャズ・ポップスコース」のヴォーカル専攻の学生を対象としたワークショップが行われました。本学の学生以外に一般の社会人の方や、名古屋大学など他大学の学生を含めた

70名ほどが参加し、発声の仕方や呼吸法、歌う時の姿勢などについて丁寧なアドバイスを受けていました。

講師となったメンバーは以下の4名です。
Yumiko Matsuoka / alto
Paul Stiller / tenor vocaldrums
Paul Pampine / baritone
Tom Baskett / bass



山下洋輔特別客員教授によるジャズピアノ公開講座

2006年6月1日(木)午後2時30分より、本学東キャンパス3号館音楽講堂ホールにおいて、山下洋輔特別客員教授によるジャズピアノ公開講座が開催されました。

ジャズ音楽の生い立ちや特質の講義から和音やメロディーのとり方の実演まで、初心者にも良く分かる多彩な内容でした。飛び入りで参加した本学学生とのセッションもなかなかのもので、日本の誇るナンバーワンジャズピアニストの華麗な演奏に、本学の音楽関係者を始め、外部からの観客で埋め尽くされた音楽講堂ホールに、ため息と惜しめない拍手が送られていました。ジャズファンにとってはとて素晴らしいひと時となりました。



名古屋芸大生・卒業生が制作した天井画が完成

北名古屋市鍛冶ヶ一色町の雲太寺で、3年前から名古屋芸大日本画の学生と卒業生のグループが制作を続けていた開山堂の天井画が完成し、3月26日、その展示会が開催されました。

天井画の制作をコーディネートしたのは、本学28期日本画の卒業生、水野加奈子さん。3年前、雲太寺住職の浅見顕宏氏が名古屋芸大の生涯学習講座を受講されたときに、講座のアシスタントをしていた水野さんと知り合いになり、天井画制作の話がまとまったとのことでした。

一枚、縦43cm×横44cmのパネルの中の円形に、花・鳥・昆虫を描くことになり、日本画の

学生、卒業生の人達に声をかけて、分担制作という形で始まりました。パネルは全部で130枚、制作に携わったのは水野さんを含めて14名。メンバーの中には、日本画非常勤講師の鈴木淳子さん・玉木誠さん、助手の黒川直也さんが入っていました。

各自がモチーフを選び、オリジナルな日本画130枚を3年間で仕上げることになり、一年ごとに春と秋に檀家の方に発表する日を作り、数十枚ずつ完成品を納めてきました。住職や檀家の方々にとっても好評で、特に2回目の発表以降は、「この人にこれを描いていただきたい」と指名されることもあったそうです。制作費は檀家の方の寄付でまかなわれました。

最後の40枚がこのほど完成し、開山堂天井

の全てのパネルに収まることになりました。

浅見住職は大学と地域の人達が協力して完成した天井画を見に来ていただきたいと呼びかけています。興味のある方は是非ご覧ください。



英国のメダル制作コンペティションで入賞

名古屋芸術大学デザイン学部メタル&ジュエリー選択コースの4年在学中の鈴木恵理さんが、イギリスのメタル制作コンペティションで入賞されました。

このコンペティションはイギリスのアートメダル協会主催のもので、イギリスの美術大学と海外からの招待校の学生がオリジナルのメダルを制作し、そのデザインや制作技術を競うものです。本学からはメタル&ジュエリー選択コースの学生12名が参加し、鈴木恵理さんが「Best guest Prize」を受賞しました。

彼女の作品は他の11名と教員枠で参加された本学のPhilip Booth・瀬田哲司先生の作品とともに、2006年4月27日よりイギリス国内の美術館、博物館など展示会場を巡回中です。



『老(elderly)』鈴木恵理
ペリウム銅 蝸型鋳造

第36回 日彫展出品者及び入選者

(社)日本彫刻会の主催する第36回「日彫展」は、本年4月6日から21日まで東京上野の東京都美術館で開催され、同「日彫東海展」は5月9日から14日まで愛知芸術文化センター内の愛知県美術館ギャラリーで開催されました。

本学関係者の出品者と入選者は以下の通りで、例年同様多くの方が受賞されました。今年は特に、大学院2年生の長坂伊紗さんが「東海テレビ賞」を受賞されました。

石田 武至 (名誉教授)	佐藤 徹 (研修生修了)
上田 勉 (大学院修了生)	玉井 克憲 (大学院修了生)
勝野 真言 (非常勤講師)	三宅 信行 (卒業生)
河村 佳則 (卒業生)	森 矢真人 (非常勤講師)
神戸 峰男 (教授)	梶川 俊一郎 (卒業生)
楠堂 美代子 (研修生修了)	澤口 准子 (大学院修了生)
三枝 優 (教授)	長坂 伊紗 (大学院2年生)
田中 厚好 (卒業生)	三政 洋一 (大学院修了生)
原田 治展 (卒業生)	山本 友子 (卒業生)
福本 重喜 (非常勤講師)	宮田 耕作 (大学院1年生)
松本 俊一 (卒業生)	伊藤 貞子 (科目履修生)
近藤 真一 (大学院修了生)	【順不同 敬称略】



長坂 伊紗作「すわる」

名古屋保育・福祉専門学校

実社会で即戦力となる人材6300名を輩出

名古屋保育・福祉専門学校は、名古屋自由学院の発祥の地にあります。初代理事長水野鉦子先生の献身的な努力により創設された「滝子幼稚園」を基盤として今日に至っています。

半世紀に亘って、社会が必要としている即戦力となる専門教育の充実に努めており約6300名の卒業生を全国に送り出しています。現在は保育科・保育科第二部・介護福祉科が設置され、学生数270名弱、教師50名弱の家庭的雰囲気をもった専門学校です。施設、設備は専門学校としては恵まれた環境にあり、体育館、図書室、介護実習室、入浴実習室などが入っている本館。学生食堂、視聴覚教室等がある南館。ピアノレッスン室と普通教室の清雅館。

滝子幼稚園と普通教室の北館と東館さらに造形実習室、家政学実習室などの尚友館等の学舎です。

芸術的要素の特別授業と

「心」のふれあいがキーワード

カリキュラム面では名古屋芸大グループ校としての利点を生かし、幼児の純粋で柔軟な創造力を伸ばすことができるよう、リズム遊びや、器楽演奏および表現造形などに力を入れています。

また、介護福祉科では特別授業として、油絵・造形などの美術、大正琴などによる音楽、パソコンによる情報処理活動等指定外専門科目にも力を注いでいます。

特に陶器づくりのための焼き物用の炉も設置されています。

保育も介護も人と接することが仕事であり、人間として相手の心の琴線に触れてすべてを受止めて理解する心構え持つことが出来るように繰り返し教育しています。つまり、「心」のふれあいをキー

ワードとした小規模校としての価値がここにあります。福祉や教育の現場で働きたい、弱者の手助けをしたいと強烈な目的意識をもった学生と教師の織りなす熱い意気があふれている学園です。このようなことが外部から高い評価を得て、学生の高い就職率に反映しています。

●ホームページアドレス

<http://www.hosen.nua.ac.jp>



幼稚園

滝子幼稚園

4月に入園・進級した子ども達も園生活に慣れ、のびのびと手足を動かし、笑顔いっぱいでも過ごしています。

5月初旬には、子どもの日大会があり、個々が製作したかぶとこいのぼりを片手に、さわやかな風に泳ぐ大きなこいのぼりに負けないほど元気に走り回っていました。

子どもたちは、園生活が安定したことにより、周囲のものに興味を示し、探索活動をする姿も見られるようになりました。活発に活動すると汗ばむ中で、お友達と戸外遊びで体を十分に動かし、動植物を観察したり、探したりしながら自然に親しみ、充実した日々を過ごしています。

●ホームページアドレス

<http://www.nua.ac.jp/takiyo>



クリエ幼稚園

クリエ幼稚園では「明るく 聡く たくましく」を教育目標にしています。子どもたちは、具体的に興味をひく、心のおどるような感動をする経験を多く持つほど、身体的・知的・情緒・社会性などすべての発達を促します。そして、性格ものびのびと明るい、生きる力に満ちた子どもに育ちます。このような子どもたちに育つよう、一人ひとりの気持ちに寄り添い、共感し、援助しながら保育を進めています。園舎

は樹のかおりがし、六角形になっています。隣どうしの保育室はくっついていて、引き戸1枚開ければ行き来がすぐにでき、大きい子も小さい子も一緒になって遊べる環境になっています。園庭には空中に基地を作ることができる立体交差した大型木製遊具があります。野生植物や生き物の生態系の場所としてのビオトープがあり、アヒルが住みメダカが泳ぐ池があります。また、井戸を掘ることでホタルもとびかうようになりました。このような充実

した自然環境や、大学附属としての環境を生かし、地域に開かれた幼稚園をめざしています。

●ホームページアドレス

<http://www.nua.ac.jp/crea>



2006年7月以降のオープンキャンパス・イベント等の日程

美術学部・デザイン学部

オープンキャンパス体験編
7月15日(土) 10:00～

造形科サマーセミナー
7月15日(土)～17日(月)

オープンキャンパス進学編 Part I
9月17日(日) 10:00～

ジョージ・ハーディ展(仮称)
10月6日(金)～18日(水)

オープンキャンパス進学編 Part II
10月14日(土) 10:00～

芸大祭(大学・短大合同)
11月1日(水)～3日(金)

音楽学部

ミュージカル「ラ・メール」公演
7月14日(金) 18:00～

第8回ピアノコンチェルトのタベ
7月19日(水) 18:30～

夏期音楽講習会
7月22日(土)～25日(火)

第8回ピアノ・サマーコンサート
8月 5日(土) 16:00～

名古屋芸大ウインドオーケストラ
第25回定期演奏会
9月 7日(木) 18:30～

オープンキャンパス
9月30日(土) 10:00～

名古屋芸大オーケストラ
第24回定期演奏会
10月20日(金) 18:45～

研究生特別演奏会
10月26日(木) 17:00～

第14回ピアノのタベ
11月 9日(木) 17:30～

第29回定期演奏会
11月16日(木) 18:00～

短期大学部

オープンキャンパス
7月22日(土) 10:00～

オープンキャンパス
8月26日(土) 10:00～

文化創造セミナー
9月16日(土) 13:30～

オープンキャンパス
9月23日(祝) 10:00～

特別公開講座
10月15日(日) 15:00～

名古屋保育・福祉専門学校

体験入学
7月 8日(土) 13:00～

体験入学
7月22日(土) 13:00～

体験入学
8月 5日(土) 13:00～

体験入学
8月19日(土) 13:00～

体験入学
9月 2日(土) 13:00～

体験入学
9月30日(土) 13:00～

進学相談会
10月28日(土) 10:00～

学校祭/進学相談会
11月18日(土) 10:00～

幼稚園(滝子)

夏祭り
8月26日(土)

運動会
10月 9日(月)

作品展
11月18日(土)

幼稚園(クリエ)

クリエ祭り
8月26日(土)

運動会
10月14日(土)

親子でミュージカルを楽しもう
11月18日(土)

名古屋芸術大学・大学院 2007年度入試日程

学部	入試区分	出願期間	試験日	合格発表日
音楽	A0入試	9月25日～10月 3日	10月 8日	10月12日
	推薦入試	10月20日～11月 2日	11月 11日	11月17日
	A日程入試	1月 5日～ 1月23日	2月5・6日	2月 9日
	特待生入試	1月 5日～ 1月23日	2月 6日	2月 9日
	B日程入試	2月28日～ 3月22日	3月 25日	3月26日
大学院	A日程	11月 6日～11月24日	12月 2日	12月 8日
	B日程	2月28日～ 3月22日	3月 25日	3月26日
美術 デザイン	A0入試	8月 2日～ 8月11日	8月 22日	8月24日
	推薦入試	10月12日～10月26日	11月 5日	11月10日
	社会人入試	10月12日～10月26日	11月 5日	11月10日
	地域入試(広島)	11月 1日～11月16日	11月 26日	12月 1日
	A日程入試	1月10日～ 1月25日	2月4・5日	2月16日
	地域入試(東京)	2月 7日～ 2月21日	2月 28日	3月 5日
大学院	B日程入試	2月21日～ 3月 9日	3月16・17日	3月22日
	I 期	11月 6日～11月21日	12月 3日	12月 8日
	II 期	1月23日～ 2月 7日	2月 19日	2月23日

(注) 実施する学科の詳細及びその他の入試については、学部の広報入試課にお問い合わせください。

大学の住居表示とキャンパス名が変更

西春日井郡師勝町と西春日町の町村合併による北名古屋市の誕生により、3月20日より住居表示が変更となりました。これに伴い、本学の住所及びキャンパス名も新しくなりました。なお、電話番号、郵便番号は変わりません。

東キャンパス(旧師勝キャンパス)

音楽学部・短期大学部
新住所：〒481-8503
愛知県北名古屋市熊之庄古井281番地
電 話：0568-24-0315(代)

西キャンパス(旧西春日キャンパス)

美術学部・デザイン学部
新住所：〒481-8535
愛知県北名古屋市徳重西沼65番地
電 話：0568-24-0325(代)

編集後記

「名古屋芸大グループ通信」創刊特集号をお届けします。

本学の設置者である学校法人名古屋自由学院は、短期大学部、専門学校、幼稚園(2園)も有しています。これらの学校は本学のグループ校である関係上、今後は、「名古屋芸術大学グループ」として広報しようということになりました。このたび創刊した「名古屋芸大グループ通信」はこうした方針に基づき、グループ各校の教育活動を学外に広く情報発信することを目的にしたものです。

創刊に当たり、この4月1日から新たに学長に就任された榊先生に、グループ通信創刊の狙いと大学の将来展望について語っていただきました。

特集号として今回は、2007年4月開設を目標に設置認可申請中の新学部(人間発達学部)を取り上げました。幼児教育・保育系の新しい学部を芸術大学の中に設置しようと計画し

ています。短期大学部や専門学校で培ってきた幼児・保育教育の実績を基にして、芸術的要素を盛り込んだ4年制の新学部を立ち上げる計画です。

ところで、大学の教育研究活動における情報公開や社会貢献活動などが重要視される昨今、本学は、この1月に大学基準協会の認証評価に合格しました。このことは同時に、法令で大学の義務として課せられた「第三者評価」にも合格したことになります。

ニュース&トピックスでは、公開講座・イベントを中心に、学生達の教育実践の実状や本年度の就職実績などを取り上げました。また、オープンキャンパスや定期演奏会、新年度の入試日程など今後の諸行事のスケジュールも掲載しています。

記事内容に関する詳細やご質問はお気軽に編集部までお問い合わせください。



大学基準協会の
認証評価に
合格しました

本学は2006年4月に、認証評価機関である大学基準協会の大学基準に適合と認定され、正会員になりました。認定期間は、2006年4月から2011年3月までです。これによって、法令化されている「第三者による認証評価」にも合格したことになります。



【表紙の作品】
「妄想」
森脇 大介
(2004年度卒業制作作品)
※オリジナルを元に一部加工して表現

発行：全学広報誌編集委員会
編集：名古屋芸大グループ通信編集部
制作：(株)クイックス
発行日：2006年7月1日
■お問い合わせ先
名古屋芸術大学 芸術文化交流室
〒481-8535
愛知県北名古屋市徳重西沼65番地
電話 0568-24-0325
Fax 0568-24-0326
e-mail: k-hiraki@nua.ac.jp